

借入申込希望書 兼 経営改善資金計画書(個人)

(留意事項)
本様式の記載事項が含まれている書類が別途ある場合は、
『別紙のとおり』等と記載して、別途書類を添付する方法等の
方法を探っても差し支えない。

御中

提出する窓口機関名を記載。

年 月 日

郵便番号

住所

電話番号 ()

フリガナ

氏名

生年月日 (年 月 日生 (歳)

1 計画期間(直近期(注1): /12期) /12期(計画1年目)(注2) ~ /12期(計画5年目(目標年))

(注1)直近期は、直近の申告済の青色申告・白色申告の決算期を記載(経営開始後決算を迎えていない場合は空白で可)。

(注2)計画1年目は、直近期の翌期を記載(経営開始後決算を迎えていない場合は、1期目の決算期を記載)。

2 借入希望額・借入制度資金等

ア 制度資金借入希望額(合計) 千円

イ 借入希望制度資金(注3) 農業近代化資金() 公庫資金 どの資金でも可

ウ クイック融資(注3・4) 希望する 希望しない

エ 農業信用基金協会保証(注3) 希望する 希望しない

(注3)該当する項目をチェックすること

(注4)クイック融資は、対象資金や対象者に一定の要件があるため事前に窓口機関に確認の上、該当する項目にチェックすること

3 認定状況・労働力・経営規模等

ア 認定農業者・認定新規就農者 認定農業者 認定新規就農者 どちらでも無い

イ 労働力

家族従事者(農業後継者は、備考欄にその旨を記入)				
続柄	年齢	農業従事日数		備考
		現状	目標年	
	歳	日	日	
	歳	日	日	
	歳	日	日	
	歳	日	日	

従業員数(家族従事者除く)		
雇用形態	現状	目標年
常時雇用 (実人数)	人	人
臨時雇用 (パート・アルバイト) (延べ人数)	人	人

ウ 経営規模の現況

田 (うち借地)	a (a)
畑 (うち借地)	a (a)
樹園地 (うち借地)	a (a)
採草放牧地 (うち借地)	a (a)
施設面積	棟 m ²
常時飼養家畜	種類 頭・羽

エ その他(以下の項目に該当する場合にチェック)

農業共済へ加入済(今後加入予定を含む)

収入保険へ加入済(今後加入予定を含む)

法人化の意向あり(検討したい場合を含む)

個人情報の取扱いに関する同意書

個人情報については、次の範囲内で同意します。

1 利用目的

個人情報については、本借入に係る借入手続、事後管理、利子助成手続、保証手続及び法人化を含む経営能力向上に必要な情報提供・指導・助言のために利用します。また、農林水産省経営局から農業者向け制度資金運営に関する調査のための情報提供の要請があった場合には、氏名・法人名、既往借入金融機関名、取引先名等の個人が特定される事項及びそのおそれのある事項を除き要請に応じることがあります。

2 個人情報の管理・提供

頂いた情報の管理にあたっては、個人情報の保護に関する法律その他の法令の個人情報の保護に関する規定を遵守します。頂いた情報については、法令に定める場合を除き、利用目的の達成に必要な関係機関以外に提供されることはありません。

個人情報の取扱いについて同意する

4 事業計画

ア 事業計画概要(経営改善を図るための方策を具体的に記載。)

農業改良資金の借入を希望する場合、新作物、流通加工分野、新技術に係る取組内容についても記載。

イ 投資計画・資金計画

[金額単位:千円]

実施年	種類	投資計画			資金計画			
		数量	規模・能力	必要額	借入金		補助金	自己資金
					制度資金	その他		
1								
2								
3								
4								
5								
合計								

資金計画のうち借入金の内訳

[金額単位:千円]

該当計画 (注5)	借入先	資金名	資金の使いみち	借入時期(予定)	借入額(予定)	償還期間(予定) (うち据置期間)
				年 月		年(年)
				年 月		年(年)
				年 月		年(年)
				年 月		年(年)
				年 月		年(年)

(注5)投資計画・資金計画に対応した を記載。同一の の投資計画・資金計画に対し、複数の金融機関からの借入や借入条件が異なる複数の借入を利用する等の場合は、同一の を記載した上でそれぞれ記載する。

ウ 収支実績計画(収支計画を作成する場合は、本項目は省略可)

区分	直近実績(農業部門)(注6)		目標年(農業部門)	
	主要第一品目	主要第二品目	主要第一品目	主要第二品目
品目				
生産規模(単位)(注6)	()	()	()	()
生産量(単位)(注6)	()	()	()	()
収入金額	千円	千円	千円	千円

(注6)品目に合わせて、生産規模(例:a,m,頭,千羽)・生産量(例:kg,t,千本,千鉢,頭,羽)の単位を記載。

[金額単位:千円]

区分	直近実績(注7・8)			目標年(注7)		
	計	農業	農外	計	農業	農外
収入						
支出						
うち減価償却費						
所得(-)						
家計費等						
償還財源(+ -)		農業所得割合 (農業所得/所得計)				
償還元金			%			
既往総借入金残高						
預貯金残高						

(注7)・各種経営安定対策等の農業経営に関する受取金等は農業収入に含め、年金、祝金等は農外収入に含めること。

・所得は、青色申告の場合は各種引当金・準備金等考慮前の差引金額を、白色申告の場合は、専従者控除前の所得金額を記載。

・償還元金は、農業以外の借入金も含めること。

(注8)特別の事情があるときは、既往総借入金残高・預貯金残高を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。

[添付書類]最近3か年の青色申告書、白色申告書、農協の組合員勘定、貸借対照表、損益計算書等(ただし、経営実績が3期に満たない場合には、経営実績分の書類提出可)

【収支計画例(個人)】 (注)各金融機関の所定様式を使用しても差し支えない。

[金額単位:千円]

		単位 (注1)	直近実績 (注2)	計画1年目	計画2年目	計画3年目	計画4年目	計画5年目 (目標年)	備考
農業粗収入									
記入例 水 稲	生産規模	a							
	生産量	kg							
	収入金額								
	生産規模								
	生産量								
	収入金額								
	生産規模								
	生産量								
	収入金額								
	生産規模								
	生産量								
	収入金額								
作業受託収入									
その他()									
農業経営費									
原材料費									
施設・機械費									
減価償却費									
出荷販売経費									
雇用労賃									
支払利息									
支払地代									
その他									
農業所得									
農外所得									
年金被贈等									
農家総所得									
家計費									
租税公課									
償還財源									
償還元金									
差引余剰									
施設・機械等の設備投資									
農業負債(短期)									
農業負債(長期)									
農外負債									
負債合計									

(注1)品目に合わせて、生産規模(例:a,m,頭,千羽)・生産量(例:kg,t,千本,千鉢,頭,羽)の単位を記載。

(注2)特別の事情があるときは、負債の欄を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。

借入申込希望書 兼 経営改善資金計画書(法人・団体)

提出する窓口機関名を記載。

御中

(留意事項)

本様式の記載事項が含まれている書類が別途ある場合は、「別紙のとおり」等と記載して、別途書類を添付する方法等の方法を取っても差し支えない。

年 月 日

郵便番号

住所

電話番号 ()

フリガナ

法人・団体名

フリガナ

代表者

生年月日 (年 月 日生 (歳))

1 計画期間(直近期(注1): / 期) / 期(計画1年目)(注2) ~ / 期(計画5年目(目標年))

(注1)直近期は、直近の申告済決算書の決算期を記載(経営開始後決算を迎えていない場合は空白で可)。

(注2)計画1年目は、直近期の翌期を記載(経営開始後決算を迎えていない場合は、1期目の決算期を記載)。

2 借入希望額・借入制度資金等

ア 制度資金借入希望額(合計) 千円

イ 借入希望制度資金(注3) 農業近代化資金() 公庫資金 どの資金でも可

ウ クイック融資(注3・4) 希望する 希望しない

エ 農業信用基金協会保証(注3) 希望する 希望しない

(注3)該当する項目をチェックすること

(注4)クイック融資は、対象資金や対象者に一定の要件があるため事前に窓口機関に確認の上、該当する項目にチェックをすること

3 認定状況・労働力・経営規模等

ア 認定農業者 認定新規就農者 認定農業者 認定新規就農者 どちらでも無い

イ 法人・団体の概要

設立年月	年	月	資本金	千円		構成戸数	戸	
構成員氏名	年齢	役職担当	出資口数	法人・団体従事日数		従業員数		
				現状	目標年	雇用形態	現状	目標年
						常時雇用(実人数)	人	人
						臨時雇用(パート・アルバイト)(延べ人数)	人	人

ウ 経営規模の現況

田(うち借地)	a	(a)
畑(うち借地)	a	(a)
樹園地(うち借地)	a	(a)
採草放牧地(うち借地)	a	(a)
施設面積	棟	m ²
常時飼養家畜	種類	頭・羽

エ その他(以下の項目に該当する場合にチェック)

農業共済へ加入済(今後加入予定を含む)

収入保険へ加入済(今後加入予定を含む)

個人情報の取扱いに関する同意書

個人情報については、次の範囲内で同意します。

1 利用目的

個人情報については、本借入に係る借入手続、事後管理、利子助成手続、保証手続及び法人化を含む経営能力向上に必要な情報提供・指導・助言のために利用します。また、農林水産省経営局から農業者向け制度資金運営に関する調査のための情報提供の要請があった場合には、氏名・法人名、既往借入金融機関名、取引先名等の個人が特定される事項及びそのおそれのある事項を除き要請に応じることがあります。

2 個人情報の管理・提供

頂いた情報の管理にあたっては、個人情報の保護に関する法律その他の法令の個人情報の保護に関する規定を遵守します。

頂いた情報については、法令に定める場合を除き、利用目的の達成に必要な関係機関以外に提供されることはありません。

 個人情報の取扱いについて同意する

4 事業計画

ア 事業計画概要(経営改善を図るための方策を具体的に記載。)

農業改良資金の借入を希望する場合、新作物、流通加工分野、新技術に係る取組内容についても記載。

イ 投資計画・資金計画

[金額単位:千円]

	投資計画				資金計画				
	実施年	種類	数量	規模・能力	必要額	借入金		補助金	自己資金
						制度資金	その他		
1									
2									
3									
4									
5									
合計									

資金計画のうち借入金の内訳

[金額単位:千円]

該当計画 (注5)	借入先	資金名	資金の使いみち	借入時期(予定)	借入額(予定)	償還期間(予定) (うち据置期間)
				年 月		年(年)
				年 月		年(年)
				年 月		年(年)
				年 月		年(年)
				年 月		年(年)

(注5)投資計画・資金計画に対応した を記載。同一の の投資計画・資金計画に対し、複数の金融機関からの借入や借入条件が異なる複数の借入を利用する等の場合は、同一の を記載した上でそれぞれ記載する。

ウ 収支実績・計画(収支計画を作成する場合は、本項目は省略可)

区分	直近実績(農業部門)(注6)		目標年(農業部門)	
	主要第一品目	主要第二品目	主要第一品目	主要第二品目
品目				
生産規模(単位)(注6)	()	()	()	()
生産量(単位)(注6)	()	()	()	()
売上	千円	千円	千円	千円

(注6)品目に合わせて、生産規模(例:a,m,頭,千羽)・生産量(例:kg,t,千本,千鉢,頭,羽)の単位を記載。

[金額単位:千円]

区分	直近実績(注7)			目標年		
	計	農業	農外	計	農業	農外
売上						
売上原価						
うち減価償却費						
売上総利益 (-)						
販売管理費						
うち減価償却費						
営業利益(-)						
経常利益						
税引後当期利益						
償還財源(+)						
償還元金			%			
既往総借入金残高						
資本(純資産)						

(注7)特別の事情があるときは、既往総借入金残高・資本(純資産)を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。
[添付書類]最近3ヵ年の決算書(附属明細書を含む)等(ただし、経営実績が3期に満たない場合には、経営実績分の書類提出で可)

〔収支計画例(法人・団体)〕 (注) 各金融機関の所定様式を使用しても差し支えない。

[金額単位:千円]

		単位 (注1)	直近実績 (注2)	計画1年目	計画2年目	計画3年目	計画4年目	計画5年目 (目標年)	備考
売 上									
記入例 水 稲	生産規模	a							
	生産量	kg							
	売上高								
	生産規模								
	生産量								
	売上高								
	生産規模								
	生産量								
	売上高								
	生産規模								
	生産量								
	売上高								
その他()									
売上原価									
期首商製品棚卸高									
当期商品仕入高									
当期製品製造原価									
	材料費								
	労務費								
	賃借料								
	その他経費								
	(うち減価償却費)								
期末商製品棚卸高									
売上総利益									
販売費・一般管理費									
	役員報酬								
	その他人件費								
	出荷販売経費								
	減価償却費								
営業利益									
営業外利益									
営業外費用									
	支払利息								
経常利益									
特別利益									
特別損失									
税引前当期利益									
法人税等充当額									
税引後当期利益									
償還財源									
償還元金									
差引余剰									
施設・機械等の設備投資									
農業負債(短期)									
農業負債(長期)									
農外負債									
負債合計									

(注1) 品目に合わせて、生産規模(例:a,m,頭,千羽)・生産量(例:kg,t,千本,千鉢,頭,羽)の単位を記載。

(注2) 特別の事情があるときは、負債の欄を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。

第1号様式

農業近代化資金借入申込書				
年 月 日				
御中		住所 氏名		
下記のとおり農業近代化資金を借りたいので、申し込みます。				
借入申込金額		最終償還期限	年 月 日	
借入金の使途		元金の償還 方法・時期		
借り受けよう とする時期	年 月 日	利息の支払 方法・時期		
保証又は担保				
事業・資金計画等				
事業内容	事業種類	規 模		事業費
資金計画	所要資金	資 金 調 達		
		農業近代 化資金	その他 借入金	補助金
特記事項				

団 体 の 概 要				
団体の名称		設立の根拠法		
主たる事業所の所在地		構成員数		
事業概要				
設立時期				
役員または代表者名	役職名	氏名	住所	備考
資産の概要				
参考事項				

(添付書類)

- (1) 定款、規約またはこれに準ずるもの。
- (2) 最近年度の業務報告書またはこれに準ずるもの。
- (3) 最近時の試算表またはこれに準ずるもの。
- (4) 収支及び償還計画書
- (5) その他の事業ごとに必要とする書面(例えば農業倉庫においては、販売事業および倉庫事業の年間収支の実績および収支予想、設計書、建築許可書など)

農業近代化資金利子補給承認申請書

第 年 月 日

制度資金	
承認区分	
地方	
融資機関	
機関区分	
希望承認年度	
希望承認月	

大分県知事 殿

上記資金について、次のとおり申請します。

融資機関名
代表者名

記入者氏名

承認番号	市町村	支店	組合員番号	借入者氏名 フリガナ 漢字	施設	資金使途	資金種類	セット	作目

農家類型	経営類型	頭羽数	事業費	承認額	貸付予定年月日
			千円	千円	

約 定 償 還				約 定 償 還 額		県利子 補給率 %	原資	補助金	債務 保証	認定 特例	認定就農	備考	承 否 区 分
開始年	完了年	年回数	約定月	第1回 千円	第2回以降 千円								
				千円	千円	%							

農業近代化資金利子補給対象事業調査表

融資機関名			担当者
借入者			
資金使途			
振興局検討欄			
調査項目			
書類の整備状況	可 否		
借入者の資格要件	可 否		
資金使途及び 融資条件	可 否		
資金計画及び 経営収支の状況	可 否		
公害対策 (農業用廃 ^ろ う、畜産ふん尿等)	可 否		
地方審査会の審議結果			
総合判定			

負債・未払金等明細書

大分県知事 殿

団体名
構成員住所
構成員氏名

	資金名	当初借入額	現在残高	利率	貸付実行	満期日	備考
					年 月 日		
改良資金							
農林公庫資金							
近代化資金							
そ制度の資金 他							
その他資金							
合計							

(借入毎に記入すること。購買貸越、未払金については、その他資金に記入すること。共有等の借入については、共有割合で除して記入すること。)

第6号様式

農業近代化資金利子補給承認前着工届

年 月 日

大分県知事 殿

借入者 住 所
氏 名

年 月 日借入申込に係る農業近代化資金について、利子補給承認前に着工したいのでお届けします。

なお、県における審査の結果、利子補給不承認となってもいっさい異議は申立てません。

記

- 1 資金種類
- 2 事業内容

- 3 事業費
- 4 借入希望額
- 5 着工予定年月日
- 6 竣工予定年月日
- 7 事前着工を必要とする理由
- 8 融資機関の意見

年 月 日
(融資機関名)
(代表者名)

(注) 1 補助事業に係るものについては、補助金の額、補助事業計画承認申請日及び指
令前着工届受理日を記入すること。

- 2 「8 融資機関の意見」欄は融資機関において記入すること。
- 3 知事受理日以後に事業着手すること。

農業近代化資金貸付実行報告書

第 号
年 月 日

大分県知事 殿

制度資金	
承認区分	
地方	
融資機関	
市町村	

上記資金について、次のとおり貸付実行したので報告します。

融資機関名

代表者名

承認年度	承認月	承認番号	支店	組合員番号	借入者氏名 フリガナ 漢字	施設	資金使途	資金種類

事業費 千円	融資額 千円	貸付年月日

約定償還				約定償還額		貸出番号	県利子 補給率 %	備考
開始年	完了年	年回数	約定月	第1回 千円	第2回以降 千円			
			月	千円	千円		%	

農業近代化資金貸付未実行報告書

第 号
年 月 日

大分県知事 殿

制度資金	
承認区分	
地方	
融資機関	
市町村	

上記資金について、次のとおり報告します。

融資機関名

代表者名

承認年度	承認月	承認番号	支店	組合員番号	借入者氏名 フリガナ 漢字	施設	資金使途	資金種類

事業費	融資額	備考
千円	千円	
	0	
千円	千円	

第10号様式

農業近代化資金事業計画等変更届

年 月 日

融資機関

殿

借入者住所
氏名又は名称

年 月 日貴から借用した農業近代化資金について、すでに提出済みの農業近代化資金借入申込書の事業計画（又は添付書類としての定款又は規約等）下記のとおり変更したのでお届けします。

記

	(必 要 事 項)
変 更 前	
変 更 後	

(注) 必要な添付書類を附すること。

農業近代化資金約定償還変更申請書

年 月 日

(融資機関)

殿

借受者住(居)所
氏名(団体名)
代表者

年 月 日に貴 〇〇 から借用した農業近代化資金の約定償還額を
下記のとおり変更したいので申請します。

記

利子補給承認年月	年 月		利子補給承認番号	
当初約定償還額と 変更後約定償還額		第1回	第2回以降	近代化を原資とする県単資金の有無
	当初	千円	千円	
	変更後	千円	千円	有・無
借入額 千円	年 月 日現在の約定融資残高 千円			県単資金名
約定償還期間 年～年	変更後の償還期間 年～年			資金
団体の概要	構成員名	被害認定書の有無	構成員名	被害認定書の有無
・申請者が団体の場合、記入してください。				

- (注意事項)
- ・市町村長が証明する被害認定書の写しを添付してください。
 - ・農業近代化資金を原資とする県単資金についても条件緩和を申請する場合は、該当欄に資金名を記入してください。
 - ・は、融資機関で記入してください。

農業近代化資金利子補給変更承認申請書

第 号
年 月 日

大分県知事 殿

融資機関名
代表者名

農業近代化資金約定償還変更に伴う利子補給変更を下記のとおり申請します。

承認年度	承認番号	市町村	借受者氏名 (組合員番号)	当初借入額	約定残高
				千円	千円

約定償還期間		約定償還額		償還回数	約定月	利子補給率	延滞有無	備考(県単資金名)	承否区分
開始年	終了年	第1回	第2回以降						
		千円	千円		月	%			
		千円	千円		月	%			

下段に変更前、上段に変更後を記入。

延滞有無の欄は、貸付金すべてについて、その有無を記入すること。

農業近代化資金事業完了報告書

年 月 日

大分県知事 殿

融資機関

代表者

さきに貴県の農業近代化資金の利子補給承認の
あった事業が完了したので報告します。

担当者

借受者		融資機関		
承認年月日		貸付実行年月日		
着工年月日		完了年月日		
事前着工届出年月日		事前着工受理年月日		
資金の種類		施設別	個人 協業 共同	
補助事業名		使途別	一般 地域総合	
承認額 内訳	事業費合計 A	千円	事業費合計 B	千円
	内 近代化資金		内 近代化資金	
	補助金		補助金	
	その他		その他	
A - B		千円	A > Bの場合の繰上償還年月日	
資金 使 途	支払年月日	金額 (千円)	支払目的	相手方
合計				
添付書類				
領収書・請求書・納品書・契約書・預貯金口座の写し 写真(着工前・工事中・竣工) 不動産取得の場合は登記済証の写し				

資金使途欄が不足する場合は、別紙とすること。

特例償還状況及び延滞状況報告書

大分県知事 殿

融資機関：
市町村：

市町村	制度 資金	融資機関	承認 年度	承認番号	組合員番号	決定番号(13桁)		特例償還(第1回)		特例償還(第2回)		特例償還(第3回)		特例償還(第4回)	
						貸出番号(10桁)		年	月	日	金額(円)	年	月	日	金額(円)
延滞分償還額(円)		当期発生延滞額(円)		償還月	資金名		市町村	氏名	台帳頁	報告内容		繰上後残高(円)			
					農業近代化資金					全繰・一部繰・延滞発生・延滞解消					

市町村	制度 資金	融資機関	承認 年度	承認番号	組合員番号	決定番号(13桁)		特例償還(第1回)		特例償還(第2回)		特例償還(第3回)		特例償還(第4回)	
						貸出番号(10桁)		年	月	日	金額(円)	年	月	日	金額(円)
延滞分償還額(円)		当期発生延滞額(円)		償還月	資金名		市町村	氏名	台帳頁	報告内容		繰上後残高(円)			
					農業近代化資金					全繰・一部繰・延滞発生・延滞解消					

市町村	制度 資金	融資機関	承認 年度	承認番号	組合員番号	決定番号(13桁)		特例償還(第1回)		特例償還(第2回)		特例償還(第3回)		特例償還(第4回)	
						貸出番号(10桁)		年	月	日	金額(円)	年	月	日	金額(円)
延滞分償還額(円)		当期発生延滞額(円)		償還月	資金名		市町村	氏名	台帳頁	報告内容		繰上後残高(円)			
					農業近代化資金					全繰・一部繰・延滞発生・延滞解消					

市町村	制度 資金	融資機関	承認 年度	承認番号	組合員番号	決定番号(13桁)		特例償還(第1回)		特例償還(第2回)		特例償還(第3回)		特例償還(第4回)	
						貸出番号(10桁)		年	月	日	金額(円)	年	月	日	金額(円)
延滞分償還額(円)		当期発生延滞額(円)		償還月	資金名		市町村	氏名	台帳頁	報告内容		繰上後残高(円)			
					農業近代化資金					全繰・一部繰・延滞発生・延滞解消					

市町村	制度 資金	融資機関	承認 年度	承認番号	組合員番号	決定番号(13桁)		特例償還(第1回)		特例償還(第2回)		特例償還(第3回)		特例償還(第4回)	
						貸出番号(10桁)		年	月	日	金額(円)	年	月	日	金額(円)
延滞分償還額(円)		当期発生延滞額(円)		償還月	資金名		市町村	氏名	台帳頁	報告内容		繰上後残高(円)			
					農業近代化資金					全繰・一部繰・延滞発生・延滞解消					